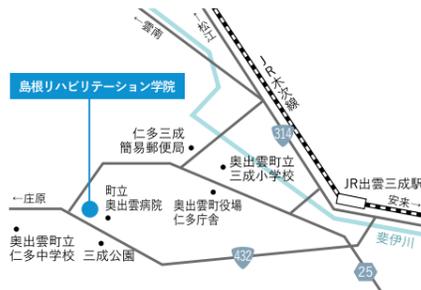


## SHIMAREHA

Shimane  
Rehabilitation  
Gakuin



### 車でのアクセス

- 関西・岡山方面から 東城IC→国道314号線約75分
- 広島方面から 三次東JCT→松江道→高野IC→国道432号線 約60分
- 米子方面から 国道9号線→県道45号線→国道432号線 約70分
- 松江方面から 県道25号線→国道432号線 約60分
- 出雲方面から 県道26号線→国道314号線→国道432号線 約60分

### JRでのアクセス

- 出雲三成駅から 徒歩で約20分

[www.shima-reha.com](http://www.shima-reha.com)

学校法人 仁多学園  
**島根リハビリテーション学院**

私立専門学校等評価研究機構 2017年度第三者評価修了  
文部科学大臣認定 職業実践専門課程

〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成1625番地1  
TEL.0854-54-0001 FAX.0854-54-0002 E-mail shi-reha@mx.miracle.ne.jp

シマリハでひらく  
リハビリの未来。

# PROGRESS

Physical Therapist Occupational Therapist  
理学療法学科 作業療法学科

文部科学大臣認定 職業実践専門課程



シマリハでひらく、  
リハビリの未来。



療法士の仕事って、  
運動や生活動作の訓練を通して  
病気やけがを回復する手助けをすること？

それはもちろん大切な役割だけれど  
実は、それだけではないんです。

4年間の学びと経験を通して  
あなたの将来の働き方のイメージは、  
きっと変わるはず。

自分らしさを活かすリハビリの形を  
一緒に、見つけていきましょう。



contents

社会とリハビリテーション.....	04	キャンパス紹介.....	30
卒業生の声.....	06	サークル紹介.....	32
カリキュラム.....	08	年間スケジュール.....	33
学びの特色.....	10	学院周辺マップ.....	35
学院の特色 理事長・学院長挨拶.....	16	数字で見るシマリハ(各種実績).....	36
学科紹介 ●理学療法学科.....	20	就職支援内容・就職実績・就職先一覧.....	37
●作業療法学科.....	24	募集要項.....	38
Network(外来講師等).....	28	学生支援制度・オープンキャンパス.....	39

# みんなが自分らしく生きる社会へ 社会まるごと リハビリテーション。

いま、一人ひとりの生き方が多様化する中、  
病院施設や家庭、スポーツ現場、民間企業など  
私たちの暮らす社会のあらゆる場に  
リハビリの知識・技術を活かした  
働き方が広がっています。

私たちがこの地で育んでいきたいのは  
ときには一對一の関係で目の前の人に深く関わり、  
ときにはより暮らしやすい環境の整備を提案し、  
ときには人と人のコミュニケーションを結ぶ、  
「社会に必要とされる身体と心の専門職」。

シマリハでは、さまざまなフィールドでの実践を通して  
「リハビリで、こんなこともできるんだ!」という驚きと  
新たな可能性に出会える学習環境を整えています。

## STYLE 特別支援学級 での支援

脳性麻痺、自閉症などの  
障がい児がより学びやすい  
環境を支援していきます。



## STYLE 通所施設での身体づくり

デイサービスなどに通い、  
元気に生活し続けられる  
身体づくりの援助をします。



## STYLE まちづくり への参画

地域の集まりや絆の力を強めて  
より良いまちのあり方を  
住民とともに考えていきます。



## STYLE 行政での制度づくり

介護保険などの  
公的制度のあり方について  
他職種とともに検討します。



## STYLE 病院での機能訓練

病気により入院されて  
いる方に対して、リハビリを行い  
自立支援をします。



## STYLE 生活場面での援助

自宅での生活が続けられる様に  
自宅を訪問し生活動作の  
援助を行います。



## STYLE スポーツ トレーナー活動

高校生やプロスポーツの現場で  
ケガ予防やパフォーマンス  
向上を支えます。



## STYLE 研究による 病気の予防

新しい知見を見つけ、  
世の中に発信するために  
研究を行います。



## STYLE 一般企業での 製品開発

リハビリテーションの観点から  
新たに作ったものを  
製品として  
売り出していきます。





## 訪問リハビリ テーション



病院勤務を経験して「もっと、人の生活のそばで困りごとを見つけたい」という思いを持ち、訪問リハビリに携わるようになりました。利用者様の自宅に伺い、一人ひとりの状態や目標に合わせて関節の可動域練習や筋力強化、施設や自宅での生活のために必要な動作の練習を中心にリハビリを行います。訪問を重ねることで利用者様やご家族様との信頼関係を築き、関わりの中で利用者様がご自分で何かをしたと思えるきっかけを作れること、一緒に成長できることに充実感を感じています。

長谷川奈保さん  
えだクリニック

島根県出雲市出身、本学2014年度卒。岡山県の回復期病院に約3年間勤務して経験を積んだ後、Uターン。現在は、医療法人えだクリニックにて松江市全域の訪問リハビリテーションを担当している。

## 小児リハビリ テーション



身体や発達に障がいを抱える子どもの成長を支援する小児リハビリに携わっています。自宅を訪問し、子どもやそのご家族とのコミュニケーションを大切にしながら、運動による動作訓練のほか、注意力や集中力を高めるためのおもちゃを活用したレクリエーションなど、状況に応じた幅広いアプローチを行います。子どもは特に成長がしぐさや行動にはっきりと表れるので、日々のリハビリを通してその変化を目に見えて感じられることが大きなやりがいになっています。

春日真美さん  
訪問看護ステーションあすか

島根県雲南市出身、本学2018年度卒。卒業後は広島県で幅広い世代のリハビリを展開する訪問看護ステーションあすかに就職し、家庭を訪問して子どもの身体面・発達面での成長をサポートする活動を行っている。

## スポーツ トレーナー



病院勤務後、週1回のペースで夕方から行われるサッカークラブチームの平日練習に参加し、けがをした選手のトレーニングや練習中のウォーミングアップ、ストレッチの指導を行うほか、週末には試合に帯同してチームをサポートしています。中学生という早い段階からけがに対する意識を持ち、復帰に対して前向きになれるように指導や声かけを行っていくことを心がけています。選手がけがを乗り越えて競技に復帰し、試合で活躍する姿を見られることに大きなやりがいを感じています。

倉橋篤司さん  
出雲市民リハビリテーション病院

島根県出雲市出身、本学2012年度卒。回復期のリハビリに携わりながら出雲市の中学生サッカーチームの専属トレーナーとして選手のトレーニングや障害予防等のサポートを行っている。

## まちづくり



地域に密着し、子どもから高齢者までさまざまな年代を対象としたけが予防に関わる運動トレーニングや、まちの人が集う健康サロンの企画・運営を通じて、地域の中で人が孤立しないコミュニティづくりに取り組んでいます。作業療法士の得意とする「環境を整えることで、その人のやる気を引き出す」アプローチを活かして、住民のみなさんの主体性を尊重しながら地域が本当に必要としている取り組みと一緒に考えていく関わり方を大切にしていきたいです。

藤井寛幸さん  
株式会社Community Care

島根県松江市出身、本学2010年度卒。県内の病院に勤務後、2015年に島根県雲南市で地域に根ざした福祉を実践するNPO Community Careに就職。訪問リハビリに携わりながら、作業療法士の視点からまちづくりに関わっている。

## 国際事業



ベトナムやラオスといった国から受け入れているリハビリスタッフの研修のサポートや、カンボジアの病院や孤児院とその食事をつくる現場など、海外医療のリアルを学ぶ日本の看護学生を対象としたスタディツアーの企画・運営に携わっています。日本と外国の生活スタイルや文化から生じる疾患の違いというのはとても興味深いです。医療職という枠にとらわれず、日々新たなことへの挑戦ですが、その中で最善を尽くしプロジェクトが成功した時の嬉しさはとても大きいです。

堀川将太さん  
北原リハビリテーション病院

島根県出雲市出身、本学2019年卒。東京都八王子市の回復期病院に勤務し、リハビリ業務を行うかたわら外国人研修生の受入や学生向けの海外スタディツアーの企画など、さまざまな海外プロジェクトに携わっている。

## 起業



療法士の資格と経験を武器に、経営者として買い物を通して地域の高齢者さんに元気になっていただく「ショッピングリハビリ」を中心とした健康支援事業を島根県雲南市を拠点として展開するとともに、全国各地の自治体への普及を進めています。自分の「やりたい」という想いやアイデアを事業として形にするために、これまでさまざまな失敗を重ねながら課題を克服してきました。覚悟を決めて自ら行動を起こすことで、物事はどんどんいい方向に動いていくと私は考えています。

杉村卓哉さん  
光プロジェクト株式会社/ショッピングリハビリカンパニー株式会社  
代表取締役

島根県米子市出身、本学2004年卒。5年半の病院勤務の中で買い物を通じたリハビリ事業を構想し、起業。現在はショッピングリハビリによる介護予防の実践とそのモデルを全国へ広めるコンサル事業を展開している。

2020年スタート!

# 「なりたい自分」へ近づける 自由選択型 新カリキュラム

国の指定規則を満たす必修科目に加えて、学生自身の興味・関心に合わせて

授業を受講できる自由選択科目を新たに設置しました。

これにより、将来の選択肢を広げ、進みたい分野の知識や能力をより高めることが可能になります。

目標にあわせた  
授業組み合わせ  
パターン例

## 「医療チームの一員」として働きたい!!

■ 理学療法学科

### 従来医療パターン

【目指す働き方】総合病院・医療センターなどで  
身体の障がいを持った人に対して  
「からだと運動のスペシャリスト」として医療チームの中で治療や援助を行います。

【取得できるスキル】急性期・回復期・生活期それぞれの場面で  
他職種連携を基に専門的な治療・援助を行えるスキルを磨きます。



・医療現場で働くために必要な基本的な知識や技術のみならず、より高度な臨床能力と研究能力を有した理学療法士を養成します。  
・身体障がいを持った幅広い対象を医療チームで支えることの出来る能力を育成します。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目	研究方法論
キャリアマネジメント論	チーム医療論	
医療コミュニケーション論		

## 「スポーツトレーナー」として働きたい!

■ 理学療法学科

### スポーツ特化パターン

【目指す働き方】総合病院・クリニックなどで理学療法士として  
働きながら、高校生やプロスポーツのトレーナーとして、  
スポーツ障がいの予防などに関わります。

【取得できるスキル】医療現場での臨床能力のみならず、トレーナーとしてケガの  
予防やコンディショニング、パフォーマンスの向上を図る基礎能力が身につきます。



・理学療法士の専門性を活かして、スポーツ分野に深く関わっていききたい人にオススメです。  
・アスレティックトレーナーとして活躍している教員から指導を受けて、実際の高校やプロスポーツへの帯同も在学中に多く経験することができます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目
スポーツ理学療法学	障がい者スポーツ

## 「まちづくり」に関わりたい!!

■ 理学療法学科

### 地域課題発見・解決パターン

【目指す働き方】病院や施設で働きながら、行政や地域組織、  
住民と連携し、理学療法士の観点をういてまちの課題解決を  
先導していく「コーディネーター」の役割を担います。

【取得できるスキル】他職種と連携し、まちの中でコミュニティを作ったり、  
問題発見・解決を行える実践的スキルを身につけます。



・将来、地域で働きたい!まちづくりに参画してみたい!  
という人におすすめです。  
・地域の実践者(理学療法士を含む他職種)とともに実際の地域に足を運び、健康・予防において必要な問題  
発見、解決を進めていく実践的な科目が含まれます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目
ヘルスプロモーション	地域医療・健康増進
SB・CB	CBR

## 自分の可能性を最大限まで広げたい!!

■ 理学療法学科

### 最大履修よくばりパターン

【目指す働き方】病院や医療センターなどの医療施設や福祉施設、  
行政施設や将来的な起業など、時代の流れに応じた  
様々なパターンでの働き方を目指すことができます。

【取得できるスキル】理学療法士として治療、援助などのスペシャリストの能力と  
他職種連携、課題解決などのジェネラリストの能力の両方を身につけます。



・島リハで履修できる科目をなるべく幅広く経験したい  
という人におすすめです。  
・単位数が多い分、将来的なキャリアアップに伴う働き  
方の拡大なども見越して、最も幅広く知識を得て、実践  
的な経験を積むことができます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目	研究方法論
ヘルスプロモーション	地域医療・健康増進	
レクリエーションor障がい者スポーツ	CBR or SB・CB	

## New curriculum

### 新カリキュラム導入のねらい

リハビリテーション職の働き方は従来の「医療リハビリのスペシャリスト」というイメージから、社会の中  
のあらゆる場での自立や社会適応の支援へと、その活躍の場を大きく広げています。本学では学生一人ひ  
とりの将来的な進路選択を見据え、自ら授業をカスタマイズする新たなカリキュラム制度を導入します。



## 「医療チームの一員」として働きたい!!

■ 作業療法学科

### 従来医療パターン

【目指す働き方】総合病院・医療センターなどで  
身体や心などの障がいを持った人に対して  
「生活・人生を再建する視点を持った」専門職として治療や援助を行います。

【取得できるスキル】急性期・回復期・生活期それぞれの場面で  
他職種連携を基に専門的な治療・援助を行えるスキルを磨きます。



・医療現場で働くために必要な基本的な知識や技術はもちろん  
「ヒトの人生・生活」を深く捉え、関わりたい方におすすめです。  
・身体障がい、精神障がい、発達障がい、老年期障がいなどの  
幅広い対象を医療チームで支えることの出来る能力を育  
成します。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目	応用作業分析学
生活マネジメント論	チーム医療論	
医療コミュニケーション論		

## 「幅広い対象」への治療を身に付けたい!!

■ 作業療法学科

### 治療の幅拡大パターン

【目指す働き方】総合病院・医療センターなどで子どもから  
高齢者まで幅広い対象に多角的なアプローチを行える  
「オールラウンダー」として治療や援助を行います。

【取得できるスキル】急性期・回復期・生活期それぞれの場面で幅広い  
対象(子ども～高齢者)に専門的な治療・援助を行えるスキルを磨きます。



・子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方を対象に実  
践的な経験を積みます。また障がい者スポーツの分野  
においても活躍したいと思う人におすすめです。  
・作業療法と関連が強い音楽療法やレクリエーション  
などのアプローチを学び、治療の幅を広げます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目	音楽療法
レクリエーション	障がい者スポーツ	
チャイルドサポート		

## 「まちづくり」に関わりたい!!

■ 作業療法学科

### 地域課題発見・解決パターン

【目指す働き方】病院や施設で働きながら、  
行政や地域組織、住民と連携し、作業療法の観点をういて  
まちの課題解決を先導していく「コーディネーター」の役割を担います。

【取得できるスキル】他職種と連携し、まちの中でコミュニティを  
作ったり、問題発見・解決を行える実践的スキルを身につけます。



・将来、地域で働きたい!まちづくりに参画してみたい!  
という人におすすめです。  
・地域の実践者(作業療法士を含む他職種)とともに実際の地域  
に足を運び、住民の方が困っている事を聞き出し、問題を解決す  
るための企画を考え、実行する実践的な科目が含まれます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目
地域マネジメント論	地域インクルーシブ論
CBR	SB・CB

## 自分の可能性を最大限まで広げたい!!

■ 作業療法学科

### 最大履修よくばりパターン

【目指す働き方】病院や医療センターなどの医療施設や福祉施設、  
行政施設や将来的な起業など、時代の流れに応じた  
様々なパターンでの働き方を目指すことができます。

【取得できるスキル】作業療法士として治療、援助などのスペシャリストの能力  
と他職種連携、課題解決などのジェネラリストの能力の両方を身につけます。



・島リハで履修できる科目をなるべく幅広く経験したい  
という人におすすめです。  
・単位数が多い分、将来的なキャリアアップに伴う転職  
なども見越して、最も幅広く知識を得て、実践的な経験を  
積むことができます。

履修モデル

評価学系科目	治療学系科目
地域インクルーシブ論	レクリエーションor音楽療法
チャイルドサポートor障がい者スポーツ	CBR or SB・CB



# 夢をかなえる 学びの特色。

知識や技術を「覚える」だけでなく  
「活かせる」ようにするために。  
学生一人ひとりの主体性を高め、  
4年後の最適なキャリア選択に  
つながる学びを提供します。



## アクティブ・ラーニングの導入

実際のリハビリの現場では、支援対象者の状態や抱えている問題、おかれている環境など、その状況に応じて他者と連携しながら課題を解決していく力がとても重要になります。  
本学では、教員による一方的な講義だけでなく、学生自身が自ら考え、発言し、行動をおこす力をはぐむアクティブ・ラーニングの手法を積極的に導入。「なぜ学ぶのか」、「何のためにリハビリを行うのか」という目的意識と思考力を養い、さまざまな立場の人々と協力しながら物事を成しとげようとする姿勢を身につけることで、自らの可能性を広げていくことができる人材を育成します。

### 反転授業 (例)「理学療法検査測定法II」

まだ習っていない知識について、テキストや映像などの教材を使って学生だけで予習を行い、授業でその内容を応用した意見交換や実技演習を行います。予習が欠かせないものになるので「自宅学習が重要である」という認識が高まるとともに、覚えてきた知識・技術の応用的な実践を通して内容の理解をより深めることができます。



1 教員から「MMT(筋力の低下を徒手的に評価する検査法)での肩関節の評価を行う」という次回講義のゴールが示されます。



2 評価方法を説明する映像を配布し、次の授業までに、学生のみで映像を見ながら予習を行います。



3 授業で、予習で学んだ評価方法の実践を行います。



4 実践と同時に、教員の指導とディスカッションを通し、自らの技術の習得を確かめます。

### PBL(Problem Based Learning) (例)「応用作業分析学」

「課題解決型学習」とも呼ばれ、授業の中で設定されたあるテーマについて問題を発見し、その解決策を考え、提案するプロセスを経験する学習形式です。答えの用意されていない問いに対して向き合い、問題を自ら発見・解決する力を身につけ、チームで課題に取り組む能力を養います。



1 架空の支援対象者を設定し、そのカルテ情報を示します。



2 グループに分かれて、関連する症例に関する情報を集めます。



3 今回のケースに適切なリハビリのプログラムを検討します。



4 グループごとに発表を行い、教員のフィードバックを受けます。

## 合格へ導く 独自の国家試験 対策システム

第54回 国家試験合格率 (2019年2月実施)

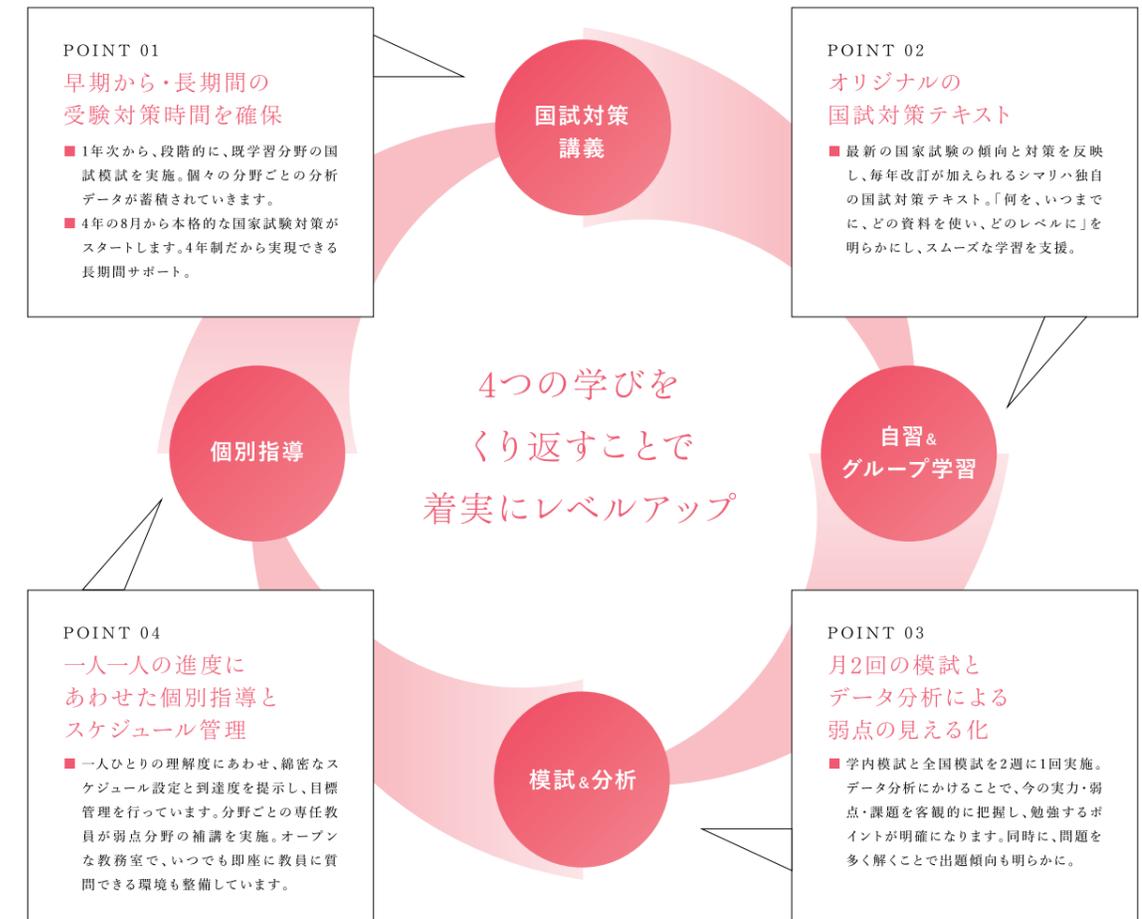
理学療法学科

100.0%

作業療法学科

100.0%

開学以来、累計合格率97.1%と全国的に見ても高い国家試験取得率を維持。平成30年度は理学療法学科、作業療法学科ともに100%と「県内トップクラス」の合格率を誇ります。



## シマリハ × SDGs 島根リハビリテーション学院の取り組み



2015年9月、ニューヨーク国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。「誰一人取り残さない」を理念とした2030アジェンダに、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として記載された国際目標がSDGs(Sustainable Development Goals)です。

島根リハビリテーション学院は、教育活動を通じて社会課題の解決を図るとともに、地域資源や人とのつながりを活かし、住民一人ひとりが生きがいを持って暮らせるよう共に支えあう「地域共生社会」の創造に貢献できる人材の育成を通し、持続可能なグローバル目標である「SDGs」の達成に向けた取り組みを推進します。



### [取り組み事例]

授業	SDGs
PT	・地域医療・健康増進: 3 11 ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション(演習): 3 11 ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習): 3 11
OT	・チャイルドサポート: 3 4 ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション(演習): 3 11 ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習): 3 11
サークル活動	・トレーナーサークル: 3

# 地域まるごと キャンパス。



地域の「絆」が強まることで  
人が集い、笑顔が広がる。  
暮らしに入りこむ学びを通して  
まちも、自分も、変わっていく。

## 「地域のつながり」を活かした 独自の新科目

*New subject*

人は、人と関わり社会に参加することを通して、誰かに自分の存在を受け入れてもらい、必要とされる喜びを実感します。本学ではこうした「地域のつながり」に着目し、地域のさまざまな主体を巻き込んで地域全体の健康増進と生きがいづくりをめざすアプローチを学ぶ新たなカリキュラムを導入。年代や立場、病気や障がいを超えてともに生きる社会の仕組みづくりに貢献できるリハビリテーション人材を育成します。

理学療法科目	スポーツ理学療法学、地域医療・健康増進
作業療法科目	地域マネジメント論、地域インクルーシブ論
多職種連携科目 (高学共通)	コミュニケーション論、チーム医療論、 医療コミュニケーション演習、 チーム医療論演習
選択科目	地域医療・健康増進／障害者スポーツ ミュージックセラピー／レクリエーション／チャイルドサポート CBR(コミュニティベースドリハビリテーション) SB・CB(ソーシャル・コミュニティビジネス)



## 選択科目 CBR(Community Based Rehabilitation)

# まちの自立力を高める「リハビリ×まちづくり実践プロジェクト」

平成30年度にスタートした、多職種連携によるCBR(Community Based Rehabilitation:地域を基盤にしたリハビリテーション)を課題解決型授業として取り入れた授業プログラムです。

本授業で学生は「地域のつながりをリハビリに活かすことで、一人ひとりがより自分らしく生きることのできる社会をつくる」というCBRの考え方にもとづき、フィールドに出かけ、地域のあちこちにある資源と人とを結びつけることで地域全体の力を引き出す仕組みやきっかけをつくるプロセスを経験します。

理学・作業療法士にかぎらず、地域の現場の第一線で活躍するさまざまな専門職・団体の外部講師からサポートを受け、異なる業種・職種と連携したCBRの枠組みとアプローチを実践的に学びます。

※ 三刀屋地区まちづくり協議会と株式会社Community Careとの三者共同プロジェクト

### 授業のねらい

#### 問題発見・解決力

「現地調査→問題の発見→解決策の検討→外部に向けた提案→フィードバック」という授業プロセスを通じて現場で活かせる問題発見・解決力を高める。

#### 多職種・異業種連携力

異なる職種や業種と連携し、お互いの強みを活かしながら柔軟な発想で効果の高い課題解決をはかる力を身につける。

#### 地域をとらえる力

①保健、②教育、③社会、④生活、⑤エンパワメント(動機づけ)の5つの観点から地域をとらえる力をつける。

### カリキュラムの流れ

#### 基礎学習

リハビリにおけるCBRの枠組みや目指す社会像、アプローチについて学びます。グループに分かれ、学内の課題を調査するワークを行い、フィールドワークに向けた準備を進めます。



#### フィールドワーク

雲南市三刀屋地区の商店や住民のサロンなどさまざまな現場を訪れます。住民の方々の対話のなかで深くヒアリングを重ね、地域の魅力や困りごとを丁寧に探っていきます。



#### 企画提案の作成

調査から得た情報をもとに、まちが抱えている課題を自分たちの視点から明らかにし、「地域のつながりを活かした、だれもが自分らしく生きていけるまちづくり」に向けた企画提案を考えます。



#### 最終発表

三刀屋地区にて、市職員やまちの住民に向けてフィールドワークの結果と自分たちの考えた企画提案を発表します。まちの課題やその解決に向けたアクションについて、参加者で意見を交換します。



#### 実践

企画提案の内容を現実に実施可能な形にまで具体化して三刀屋地区まちづくり協議会や住民組織と連携したイベントや活動として実行にうつし、住民の方々の反応や効果を検証します。





## あたたかな 心を結ぶ「地域交流」

授業のほか、年間の行事や課外活動においても地域住民の方々とのかかわりが深い学生生活。学生自身も地域に暮らすひとりの人間としてさまざまな年代の方々と対話し、関係を築くことのできる人間力を育みます。



## 理学療法学科「スポーツ理学療法学」

スポーツの舞台で、選手が最高の結果を出せるようサポートを行うスポーツトレーナー。トレーニング指導をはじめ、競技中や練習中のケガの予防と応急処置、試合に向けたコンディション調整など、理学療法の観点から選手とチームを支える縁の下の力持ち的存在です。本学卒業生であり、島根県アスレティックトレーナー協議会の会長を務める川本晃平氏を講師として実際のスポーツ現場で求められる実践的な知識・技術を身に着けます。



### 授業のねらい

- スポーツ外傷および障がいの基礎知識を習得する。
- 実際に自身でスポーツ選手へのリハビリテーションを実施する力をつける。
- 選手や監督へコンディショニング方法や応急処置の指導を行う力をつける。

## 作業療法学科「地域インクルーシブ論」

病気や障がいというハードルを越えてさまざまな人々が交わり、互いを認め合うことで自分らしい生き方を送ることができる「地域共生社会」。従来から「支援対象者にとって最良の社会への適応のサポート」を行ってきた作業療法士には、住民や行政、企業や民間団体を巻き込んだ社会参画の仕組みづくりにおいてその能力を発揮することが期待されています。株式会社Community Careにて作業療法士の視点や知見を活かしまちづくりに関わっている藤井寛幸氏を講師に招き、1~2年次に習得した作業療法の知識・技術を応用しながら、その実践的手法を学びます。



### 授業のねらい

- これからの医療・福祉のコンセプトとなる「地域共生社会」に関する理解を深める。
- 地域共生社会において、作業療法士の専門性を活用するための知識と実践的スキルを習得する。
- 一連の講義と演習を通じて、自らの仕事における目的意識を身につける。

## 地域の方への健康増進活動

奥出雲町地域包括支援センターと連携し、高齢者の介護予防事業の一環として実施。授業の中で定期的に福祉施設へ出向き、介護予防につながる体操を企画・実施しています。また、外出機会と活動量が減る冬の時期に「冬の健康教室」を企画し、学院の専任教員が講師となり、生活習慣病やその予防などの講義と運動指導を、地域住民向けに公開講座として開催しています。



学生が主体で体操を行います



基礎代謝をあげる運動を指導。「冬の健康教室」

## ボランティア

地域の陸上大会や、病院や福祉施設で開催されるお祭りなどのお手伝い、安全なまちづくりのための街頭啓発などで、地域の要望を受けて、学生たちが様々な場面でボランティア活動を積極的に行っています。



文化祭では子供向けの学びブースを出展

地域イベントのお手伝いや学生発信のボランティア活動など、多くの学生が自主的に行っています



地域清掃



児童クラブでのボランティア活動



献血



三成愛宕祭り

## 地域での出会いと実践が、一生の経験になる

これからの「変化の時代」を生き抜くには、何が必要でしょうか。みなさんはそのために「専門技術を学びたい」と考えていると思いますし、最高の環境がここにはあります。でも、それに加えてもう一つ。それが、地域の様々な関係者と連携するための「対話力」です。専門職に求められる能力は複雑かつ高度になる一方で、技術だけでは解決できないことも増えています。他職種とやりとりし、組織の壁を突破しながら、楽しく人の役に立つ。そんな能力を身につけて欲しいと思っています。私が担当するのは、ビジネスを通じて地域課題解決を図る取り組みとして注目される「ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(SB・CB)」です。全国の地域医療・福祉の現場では、日々優れた取り組みが生まれており、そんな最先端事例を学んでいきます。また奥出雲町では、新たな住民生活の支え合いの仕組みとして「小さな拠点づくり」が各地で進んでいます。現場を訪問し、そこで直面する課題について学んでいきます。その上で、みなさんのアイデアを語っていきましょう。その他、スポーツや介護予防、健康増進など、様々な実践授業のプログラムが待っています。地域の人々と対話しながら、一生モノの経験と繋がりが得られる場づくりを進めています。変化の時代を生き抜いていく次世代の能力を身につけていきましょう。



専任教員  
尾野 寛明

担当科目  
「医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習)」

# 「夢を叶えたい」 心に寄りそう教育指導。

本学が何よりも大切にしていることは、教員と生徒の信頼関係を育むこと。勉強に関する疑問や将来の悩みなど、どんなことでも気軽に、本音で質問・相談できる学習環境をととのえています。  
生徒一人ひとりの興味関心と適性を踏まえ、きめ細やかな指導とキャリア支援を行います。

## 担任制の持ち上がり

入学から卒業まで一人の教員が担任を受け持ち、学生の成長を見守ります。生徒と教員の距離が近く、気軽に相談をすることができます。

## いつでも相談が可能オープンな教務室

開放された教務室はいつでも学生の出入りが自由。知りたいことは教員にいつでも聞き、個別指導を受ける事が出来ます。

## 島根大学医学部からの 外部講師陣

島根大学および島根大学医学部の教授をはじめ、各分野のエキスパートが、講義を行います。

## 一人ひとりの 成長に合わせた個別指導

少人数体制だから実現可能な個別指導。各自の成長のスピードに合わせた確かな学習を推進しています。



専門学校等評価基準Ver.4.0 適用

### 2017年度 第三者評価修了

教育理念や環境、就職支援など、専門学校の質・水準を明らかにする「私立専門学校等評価研究機構」の第三者評価。本校は37項目にわたる基準を全て満たし、大変優れていると評価されました。



文部科学大臣認定

### 「職業実践専門課程」(平成25年度認定)

実践的・専門的な能力を育むため、企業・各種団体と連携し、意見を取り入れてカリキュラムや実習などを行う学科・コースとして文部科学大臣が認定する「職業実践専門課程」。本校の理学・作業療法学科も認定されています。島根県内のリハビリテーション医学系専門学校の中では本校のみとなっています。



学校法人仁多学園 理事長  
奥出雲町長  
**勝田 康則**

## 豊かな学習環境で充実した4年間 求められる人材を目指し、この地で邁進を。

島根リハビリテーション学院は、平成10年に地元自治体が母体となり島根県で最初に設立された理学・作業療法士養成専門学校です。これまで900名を超える卒業生が全国各地の医療・福祉の世界で活躍しており、学院長には歴代、島根大学医学部名誉教授に就任いただくなど島根大学医学部の全面協力を得、経験豊富な専任教官のもと文部科学大臣認定「職業実践専門課程」に相応しい教育に取り組んでいます。  
広いキャンパスや隣接した町立奥出雲病院、屋内スポーツセンター、三成運動公園など学習環境も整備されています。また、学費減免特待生、運転免許取得、通学費補助、宿舍家賃補助など充実した学生生活になるように奥出雲町は支援しています。理学療法士・作業療法士の道を志す若人の皆さん、ここ「島根リハビリテーション学院」に集い、充実した学生生活を送りながら、プロフェSSIONALを目指しましょう。皆さんの目標の実現を全力で支援します。



学校法人仁多学園  
島根リハビリテーション学院  
学院長

## 谷河 精規

## 社会に貢献するリハビリテーションをめざし 自ら未来をひらく療法士を育成します。

リハビリテーション専門職は、病気や障がいをもつ人の心身のケアを行うことで「日常生活へのスムーズな復帰を促す」機能回復の支援にとどまらず、「日々の暮らしのなかで病気やけがを未然に防ぎ、健康寿命を伸ばす」予防医学への貢献を通して、地域社会で「一人ひとりが健やかに生きる」という人の幸せを導き出す重要な役割を担っています。今後、療法士に求められるのは、支援対象者やその人を取り巻く社会環境における課題を発見し、さまざまな業種・職種と連携してその課題を解決に導く能力です。わが校は「地域全体が現場であり、教室である」という考えに立ち、今年度からこうした能力を実践的に身につける新たなカリキュラムを導入します。みずから何かに興味や疑問を持ち、そこから新たなものを見つけ出そうとする姿勢を持ち続けることが、自身の大きな成長へとつながるでしょう。  
4年間の学生生活を通じて、みなさんの学びを教職員全員で応援いたします。

## アドミッションポリシー(入学者受入方針)

【理学療法学科】 理学療法士は、優れた知識や技術を有し、医療や福祉、保健などの分野で援助を行い、ヒトに直接関わる職種です。本学院理学療法学科では、ヒトに関心を持ち、他者を尊重し、奉仕の精神を持っている学生、及び、自己研鑽を惜しまず、常に探究心を持ち能動的に粘り強く学ぶ学生を求めます。理学療法を学ぶためには、高等学校までに習得すべき基本的な学力が求められます。

【作業療法学科】 作業療法士は、社会的課題への対応能力が求められます。作業療法は、社会ニーズに関心を持ち、能動的にヒトの「こころ」に寄り添うことを基盤としているため、他者に興味を持ち、尊重できる学生を求めます。作業療法学科では、学生による能動的な学習を支援しており、実践的学習に意欲的に取り組む学生を求めます。新たな知見や技能を備え、主体性を育む観点から、自己を大切に、成長を惜しまない人材を求めます。作業療法を学ぶためには、高等学校までに習得すべき基本的な学力が求められます。

## 基本理念

島根リハビリテーション学院は、教育基本法の精神及び学校教育法第二百二十四条の趣旨に則り、国際的視野に立った豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ、科学的探究心に富む人材の養成と理学療法及び作業療法学の向上を目的として教育及び研究を行うとともに、その成果をもって地域社会の発展に寄与し、人類の福祉に貢献することを基本理念とする。

## 中期目標

地域のリハビリテーション医療を代表する職業実践専門教育機関として、さらに改革・挑戦を継続し、地域社会が求める魅力ある医療人の育成を行う

専門性

専門的な知識・技術に加え、急速な社会変化に適応し、成長し続けることができる人材

教育環境

向上心を抱き、安心して学業に勤しめる教育環境の整備

地域連携

地域との連携を強化し、地域医療・福祉の発展を導く

# 理学療法士と作業療法士って どう違うの？

## 理学療法士

身体の機能と運動能力の回復・維持をサポートすることで  
 人々のスムーズな日常生活への復帰や、健康的な身体づくりを支えます。  
 実際のリハビリでは、骨・筋肉・神経などの身体の働きにアプローチして  
 本来の身体能力を引き出します。

*Physical Therapist*

## 作業療法士

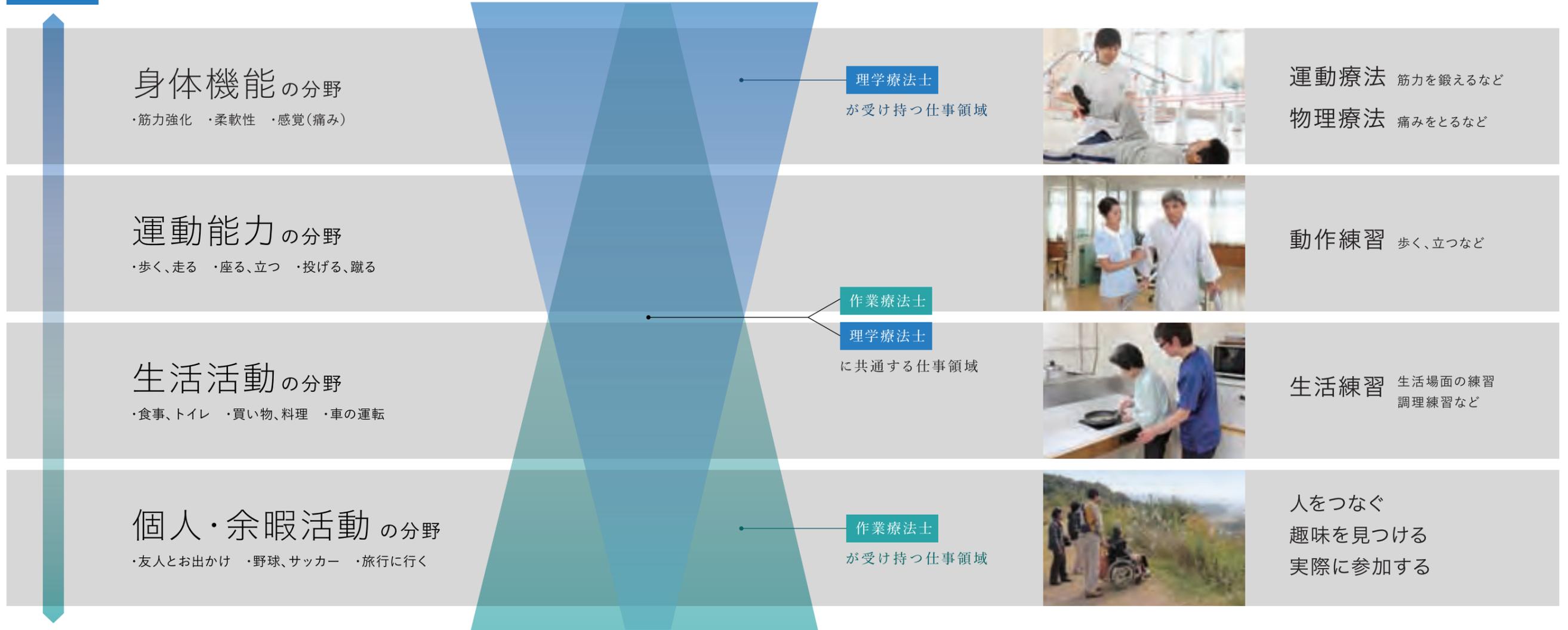
一人ひとりが生きていくうえで大切にしている活動を「作業」と位置づけ、  
 その「作業」を通して心身の回復と社会への復帰・適応をサポートします。  
 実際のリハビリでは、日常生活に必要な動作やその人にとって大切な活動を  
 最適な形で行うことができるよう、幅広いアプローチを試みます。

*Occupational Therapist*

## 仕事領域の違い

一人ひとりが自分らしく社会に適応できる生き方の実現を目指して、それぞれの領域は重なり合いながらも、  
 理学療法士は主に「身体」と「運動」、作業療法士は主に「日常活動」と「社会参加」を中心とした支援を行います。

理学療法士が重点的に受け持つ内容



作業療法士が重点的に受け持つ内容

# 理学療法学科

文部科学大臣認定 職業実践専門課程

■ 4年制 ■ 定員 30名

Physical  
Therapist

「もう、できない」が  
「また、できた」に  
変わる瞬間のために。

理学療法士(Physical Therapist:PT)とは、  
身体に障がいを持った人の機能や能力を回復するほか、  
その予防や健康増進も行う専門職。痛みや運動障害を改善することで  
対象者の“動く”、“できる”という状態を取り戻し、  
日常生活や活動における可能性を広げていく仕事です。  
本校では、最新の医学的知識・技術の修得はもちろんのこと、  
答えのない問題に対して自ら考え、実践する姿勢と  
さまざまな職種・業種と連携して課題を解決する能力を養い、  
地域社会全体の医療・保健・福祉に貢献できる人材を育成します。



## 内容と特色

個々の疾患と評価とそれにもとづいた適切な治療計画、リハビリ手段の選択といった理学療法の専門知識・技術を体系的に学び、フィールド授業を通してそれらを実践に結びつける力を身につけます。

座学と演習(実践)の反復によって専門知識・技術に関する理解を深め、現場で柔軟に対応できる力を身につけます。

地域連携型のフィールド授業を多く取り入れ、実体験を通して社会全体の病気・けがの予防と健康増進への関わり方を学びます。

外傷処置や運動指導など、スポーツトレーニングに関する実践的スキルの修得と資格取得の支援が充実しています。

## 資格取得をサポート

- キネシオテーピング協会認定 トレーナー(初級)
- 日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツ指導員(初級)
- 日本レクリエーション協会認定 レクリエーション指導員
- 普通救命講習II

## 卒業後の進路

就業先の多くが病院・クリニック。介護老人保健施設、介護老人福祉施設、訪問看護ステーション、各自治体の保健所など、活躍の場は広くあります。現場でキャリアを積みながら、アスレチックトレーナーや起業を目指すことも可能です。

※ 主な就職はP37をご参照ください。



## 質の高い教育で実践力を養成



**脳卒中や神経筋疾患に有効な理学療法を考える**  
病気の症状や評価の仕方、治療法に関する知識と技術を身につけます。また、PBL(課題発見・解決型学習)を導入して模擬患者に対する理学療法の計画立案を行い、課題解決能力の育成を図ります。  
(神経内科系治療学)



**地域生活の場で理学療法士の力を発揮**  
理学療法士の地域での活躍が期待される中、実際に理学療法士が地域でどのように働くのかを学びます。在宅支援や介護予防をはじめ、地域全体を評価する地域診断学、地域づくりについて講義や演習を通じて、知識と思考力、実践力を養います。  
(地域理学療法論)



**スポーツ現場で活かせる理学療法を実践**  
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を保有する理学療法士が講師を務めます。スポーツ外傷および障がいに関する知識・技術に加え、現場で必要となるコミュニケーション能力などのスキルを修得し、近隣の高校で選手や監督にコンディショニング方法や応急処置などの指導を行います。  
(スポーツ理学療法学)



**運動機能に関わるリハビリ技術の習得**  
骨折や韧带損傷などの外傷による障害、腰痛や肩関節痛などの慢性的な運動器の痛みに関する知識を教授します。そして、病気を鑑別するために必要な評価技術と、治療技術を身につけます。授業は模擬患者を用いたPBLを展開し、理学療法の介入計画立案方法を学びます。  
(整形外科系治療学)

## 充実の教員陣が生徒一人ひとりの学習を徹底サポート



教務部長  
**鈴木 哲**  
失敗を恐れず、多くのことに挑戦してください。全力で応援します。



学科長  
**内田 芙美佳**  
学び・ふれあいを通じて豊かな感性が磨かれるよう、共に歩みましょう。



主任  
**橋村 康二**  
痛み、苦しみ、喜び、楽しみ。人に共感できる、人間性豊かなセラピストになって下さい。



専任教員  
**堀江 貴文**  
充実した4年間となるよう、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。共に成長しましょう。



専任教員  
**山崎 健治**  
みなさんの夢、目標の実現を全力で応援します。一緒に充実した4年間を作りましょう。



特任教員  
**大塚 彰**  
専任と違い皆さんと接する機会は少ないですが、長年、理学療法士として培ってきた経験で支援します。



僕にとってリハビリは、「人を幸せにするひとつの手段」

中山 州一郎さん 理学療法学科4年

高校在学中にスポーツリハビリに興味を持ち、一度は関西の大学に進学しましたが、大学生活を送る中で「学年の違いを越えてもっと主体的に学び、活動したい」という思いが大きくなっていきました。そんなとき、スポーツ分野に力を入れており、地域に密着した取り組みを積極的に行っている島リハに魅力を感じ、転学を決めました。



授業で地域に出かけ、さまざまな人の生き方にふれて「スポーツとリハビリの関わりはスポーツ現場という限られた場所だけでなく、地域の生活の中にもある」ということに気づきました。いずれはスポーツと地域、この二つを結び、スポーツを活用した地域づくりの実践を深めていきたいです。

4年間の流れとカリキュラム		1年次	2年次	3年次	4年次
		<b>基礎医学</b> 人文・社会などの総合的な学習に加え、人体の構造と機能に関する知識を重点的に修得します。	<b>疾患学</b> 理学療法士の関与する主な疾患や外傷とその検査・評価についての理解を深めます。	<b>治療学</b> 個々の疾患や外傷に対する治療のほか、多様な場面での理学療法の実践的な学びをします。	<b>臨床実習</b> 進路選択に応じた長期的な臨床実習で、技術や対応力を身につけます。卒論の作成とともに国家試験合格を目指します。
		他職種連携教育			
		地域連携課題発見・解決型授業			
科目	基礎科目	・心理学 ・倫理学 ・文化人類学	・コミュニケーション論 ・マネジメント概論 ・キャリアマネジメント論 ・教育学 ・情報処理		
	社会科学	・物理学			
	自然科学	・英語-Reader- ・英語-Speech-			
	外国語	・保健体育-講義- ・保健体育-実技-			
	保健体育	・解剖学Ⅰ(筋骨格系) ・解剖学Ⅱ(神経系) ・解剖学Ⅲ(内臓系) ・生理学Ⅰ(動物生理) ・生理学Ⅱ(植物生理) ・運動学-講義- ・運動学-実習- ・人間発達学	・解剖学実習 ・生理学実習		
	人体の構造と機能 心身の発達	・病理学概論	・内科学 ・整形外科学 ・神経内科学 ・小児科学 ・精神医学 ・臨床心理学 ・医療安全・救急救命技術論 ・リハビリテーション栄養学 ・薬理学 ・老年学	・リハビリテーション医学	
	疾病と障害の成り立ち 回復過程の促進	・リハビリテーション概論 ・公衆衛生学 ・チーム医療論 ・社会福祉論	・医療コミュニケーション演習	・チーム医療論演習	
	保健医療福祉 リハビリテーションの理念	・理学療法概論Ⅰ ・研究方法論Ⅰ ・国際リハビリテーション論	・理学療法概論Ⅱ ・研究方法論Ⅱ	・研究方法論Ⅲ	
	基礎理学療法学			・理学療法マネジメント論Ⅰ ・理学療法マネジメント論Ⅱ	
	理学療法管理学	・理学療法検査測定法Ⅰ	・理学療法検査測定法Ⅱ ・画像評価学 ・動作分析学	・臨床理学療法評価学Ⅰ-演習- ・臨床理学療法評価学Ⅱ-実技-	
	理学療法評価学	・運動療法基礎論 ・日常生活活動Ⅰ	・日常生活活動Ⅱ ・物理療法Ⅰ ・物理療法Ⅱ ・内科系治療学 ・義肢学	・整形外科系治療学 ・神経内科系治療学 ・小児科系治療学 ・スポーツ理学療法学 ・装具学	・理学療法トピックス
	理学療法治療学		・ヘルスプロモーション	・地域理学療法論 ・生活環境論	
	地域理学療法学		・臨床実習Ⅰ	・臨床実習Ⅱ ・臨床実習Ⅲ	・臨床実習Ⅳ
	臨床実習	・総合演習Ⅰ	・総合演習Ⅱ ・地域医療・健康増進 ・障がい者スポーツ* ・レクリエーション* ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション(演習)** ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習)**	・総合演習Ⅲ	・総合演習Ⅳ
	特別理学療法学				

\*…自由選択科目 \*\*…自由選択科目/3年次での履修も可

### Point

#### 臨床実習

2~4年次にかけて取り組む臨床実習では、クリニカルクラークシップを取り入れ、実際に臨床業務の経験を通じて専門スキルを学びます。全国80以上の病院や施設と提携し、多彩な分野や地域で経験ができます。また、指導者の多くが卒業生なので、安心して取り組むことができます。



#### クリニカルクラークシップとは…

学生が医療チームの一員として実際の診療に参加し、より実践的な臨床能力を身に付ける臨床参加型臨床実習の方式です。実体験を通じて、現場で必要とされる知識を幅広く身に付けることができます。

# 作業療法学科

世界作業療法連盟(WFOT)認定校  
文部科学大臣認定 職業実践専門課程

■ 4年制 ■ 定員 30名

Occupational  
Therapist

あなたらしく生きるための、  
大切な「作業」は何ですか？

社会生活においてさまざまな障がいを抱える人の  
心身の回復と社会への適応を支援することが  
作業療法士(Occupational Therapist:OT)の仕事です。  
作業療法における「作業」とは「その人にとって価値があり、  
生きる喜びを与えてくれること」。  
作業療法士は対象者の想いに寄りそい、  
あらゆる手段を用いてその作業を取り戻すお手伝いをします。  
本校では、多角的な視点から対象者や周囲のニーズを引き出し、  
ひとつの社会で人々が支えあう社会づくりに貢献するための  
最良のアプローチを提案・実践できる人材を育成します。

## 内容と特色

心身機能の回復や補助具の提案などの病気・障がいを持つ人に向けたアプローチ、そして「作業」を通じた閉じこもり予防や地域交流の促進などの健常な人々に向けたアプローチという2つの軸から専門知識・技術を修得します。

授業に連動性を持たせたカリキュラム体系によって「なぜ、今、この内容を学ぶのか」という目的を深く理解し、応用や実践に結びつけます。

病気や障がいの医学的評価・治療のほか、健常者に対する予防やコミュニケーション支援といった幅広い視点での作業療法を学びます。

対象者とその家族や職場、地域に働きかけ、より最適なケアのための相互理解と連携を支援するマネジメント能力を磨きます。

## 卒業後の進路

卒業生のほとんどが病院・クリニックで勤務。介護老人保健施設、介護老人福祉施設、児童養護施設、特別支援クラスのある保育所などでもニーズがあります。専門知識を活かし福祉用具メーカーで活躍する人や、新製品の開発に携わる人もいます。

※ 主な就職はP37をご参照ください。



## 資格取得を サポート

- 日本作業療法士協会  
生活行為向上マネジメント推進協力校
- 日本障がい者スポーツ協会公認  
障がい者スポーツ指導員(初級)
- 日本レクリエーション協会認定  
レクリエーション指導員
- 普通救命講習II



## 質の高い教育で実践力を養成



### 身体障がいにおける作業療法を専門的に学ぶ

1~2年次に学んだ基礎的な知識を統合し、さまざまな身体症状に対する治療や支援技術を修得します。アクティブラーニングを導入し、学生と教員による双方向のコミュニケーションを通じて学びを深めます。(作業療法治療学Ⅰ(身体))



### 「遊び」を通じて子どもの発達にアプローチ

子どもの発達プロセスを学び、作業療法としての「遊び」の企画を通して支援に対する理解を深めます。地域での保育実習を実施し、保育士などの異業種とどのように連携していくかという現場での対応力を養います。(作業療法治療学Ⅲ(発達))



### 何気ない日常動作から学ぶ人の生活の成り立ちと意義

日常生活に欠かせない「食事」「着替え」「入浴」などの動作の運動学的・文化社会的な成り立ちやそれらに障がいを抱える方の支援方法を学ぶことで、作業療法士特有の多角的な視点での介入を体験できます。(日常生活活動)



### 生活と密接に結びついたリハビリ・介護予防の実践

高齢者を対象とした買い物リハビリを通じて、地域における生活支援サービスの体制づくりへの関わり方を学びます。一人ひとりのコミュニケーションの中で、対象者の隠れたニーズを引き出す力を身につけます。(地域マネジメント論)

## 充実の教員陣が生徒一人ひとりの学習を徹底サポート



副教務部長  
宇都宮 賢一  
「作業」は人の「感情」「こころ」に働きかける力があります。一緒に探究していきましょう。



学科長  
元廣 惇  
学生生活を通じてあなた「らしさ」を育み、「やりたい」を見つけ、学ぶことの「楽しさ」を感じましょう。



主任  
山本 真理子  
関わる方々の生きるに活きる作業療法士を目指して、ともに学び、ここ仁多での4年間を楽しみましょう。



専任教員  
金弦 敬子  
遊びや日常生活からも、たくさんの方が学べます。様々なことに挑戦してください。一緒に頑張りましょう。



専任教員  
仲田 奈生  
ここで得られるアイデアや思考法、人間関係などは、将来きっと自分へのご褒美として戻ってくると思います。



特任教員  
土屋 景子  
作業療法は「豊かに生きる」をお手伝いする仕事です。それって何？みんなで一緒に考えてみませんか？



特任教員  
尾野 寛明  
地域へ飛び出した貴方を全力で応援します。一生モノの学びをみんなで作りましょう。



私にとってリハビリは、「その人らしい生き方を一緒に探すこと」

中村 萌花さん 作業療法学科4年

オープンキャンパスに参加して、充実した学習設備と学院全体の明るい印象にひかれて入学を決めました。作業療法を学ぶ中で、患者さん一人ひとりの得意としていることを活かした幅広いアプローチをとれることがとても面白く感じています。島リハでは学生が主体となって取り組む授業が多く、課題に取り組む中でクラスメイトから刺激を受け、お互いに成長することができ



ます。先生方も、学生のやりたいことに対して全力でサポートしてください。

療法士は、人と関わったりすることが好きな人や、誰かのために考えることができる人など、その素敵な才能を発揮できる職業です。ぜひ、一緒に勉強しましょう。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
4年間の流れとカリキュラム	基礎医学 アプローチの中心となる「作業」の考え方を学び、人体の構造と機能に関する知識を修得します。	疾患学 主な疾患や外傷、精神ケアに関する知識と対象者の状態を適切に評価する技術を身につけます。	治療学 外傷や心身疾患に対する作業療法に加え、地域社会の共生を支援するアプローチを学びます。	臨床実習 進路選択に応じた長期的な臨床実習で、技術や対応力を身につけます。卒論の作成とともに国家試験合格を目指します。	
	他職種連携教育		地域連携課題発見・解決型授業		
科目					
基礎科目	人文科学	・心理学 ・倫理学 ・文化人類学			
	社会科学	・コミュニケーション論 ・マネジメント概論 ・キャリアマネジメント論 ・教育学 ・情報処理			
	自然科学	・物理学			
	外国語	・英語-Reader- ・英語-Speech-			
専門基礎科目	保健体育	・保健体育-講義- ・保健体育-実技-			
	人体の構造と機能 心身の発達	・解剖学Ⅰ(筋骨格系) ・解剖学Ⅱ(神経系) ・解剖学Ⅲ(内臓系) ・生理学Ⅰ(動物生理) ・生理学Ⅱ(植物生理) ・運動学-講義- ・運動学-実習- ・人間発達学	・解剖学実習 ・生理学実習		
	疾病と障害の成り立ち 回復過程の促進	・病理学概論	・内科学 ・整形外科 ・神経内科学 ・小児科学 ・精神医学 ・臨床心理学 ・医療安全・救急救命技術論 ・リハビリテーション栄養学 ・薬理学 ・老年学	・リハビリテーション医学	
	保健医療福祉 リハビリテーションの理念	・公衆衛生学 ・リハビリテーション概論 ・チーム医療論 ・社会福祉論	・医療コミュニケーション演習	・チーム医療論演習	
	基礎作業療法学	・作業療法概論 ・研究方法論Ⅰ ・国際リハビリテーション論	・研究方法論Ⅱ	・研究方法論Ⅲ	
	作業療法管理学			・作業療法マネジメント論Ⅰ ・作業療法マネジメント論Ⅱ	
専門科目	作業療法評価学	・評価法Ⅰ-1(身障)	・評価法Ⅰ-2(身障) ・評価法Ⅱ(精神) ・評価法Ⅲ(発達) ・評価法Ⅳ(高次脳)	・臨床作業療法評価学(演習)	
	作業療法治療学	・日常生活活動 ・生活マネジメント論 ・基礎作業学Ⅰ(理論) ・基礎作業学Ⅱ(技術)	・作業療法治療学Ⅰ-1(中枢系) ・作業療法治療学Ⅰ-1(精神) ・義肢学	・作業療法治療学Ⅰ-2(整形系) ・作業療法治療学Ⅰ-3(内科系) ・作業療法治療学Ⅱ-2(精神) ・作業療法治療学Ⅱ-3(精神) ・作業療法治療学Ⅲ(発達) ・作業療法治療学Ⅳ(高次脳) ・作業療法治療学Ⅴ(老年期) ・装具学 ・応用作業分析学	
	地域作業療法学		・地域作業療法論 ・地域マネジメント論	・職業関連活動 ・地域インクルーシブ論	
	臨床実習		・臨床実習Ⅰ	・臨床実習Ⅱ ・臨床実習Ⅲ ・臨床実習Ⅳ	
	特別作業療法学	・総合演習Ⅰ	・総合演習Ⅱ ・障がい者スポーツ* ・レクリエーション* ・音楽療法* ・チャイルドサポート* ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション(演習)** ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習)**	・総合演習Ⅲ	・総合演習Ⅳ

\*…自由選択科目 \*\*…自由選択科目/3年次での履修も可

## Point

### 臨床実習

2~4年次にかけて取り組む臨床実習では、クリニカルクラークシップを取り入れ、実際に臨床業務の経験を通じて専門スキルを学びます。身体障がい、精神障がい、発達障がい、老年期障がい、地域リハ等、幅広い分野での臨床実習先があり、進路を検討する上での貴重な経験を積むことができます。



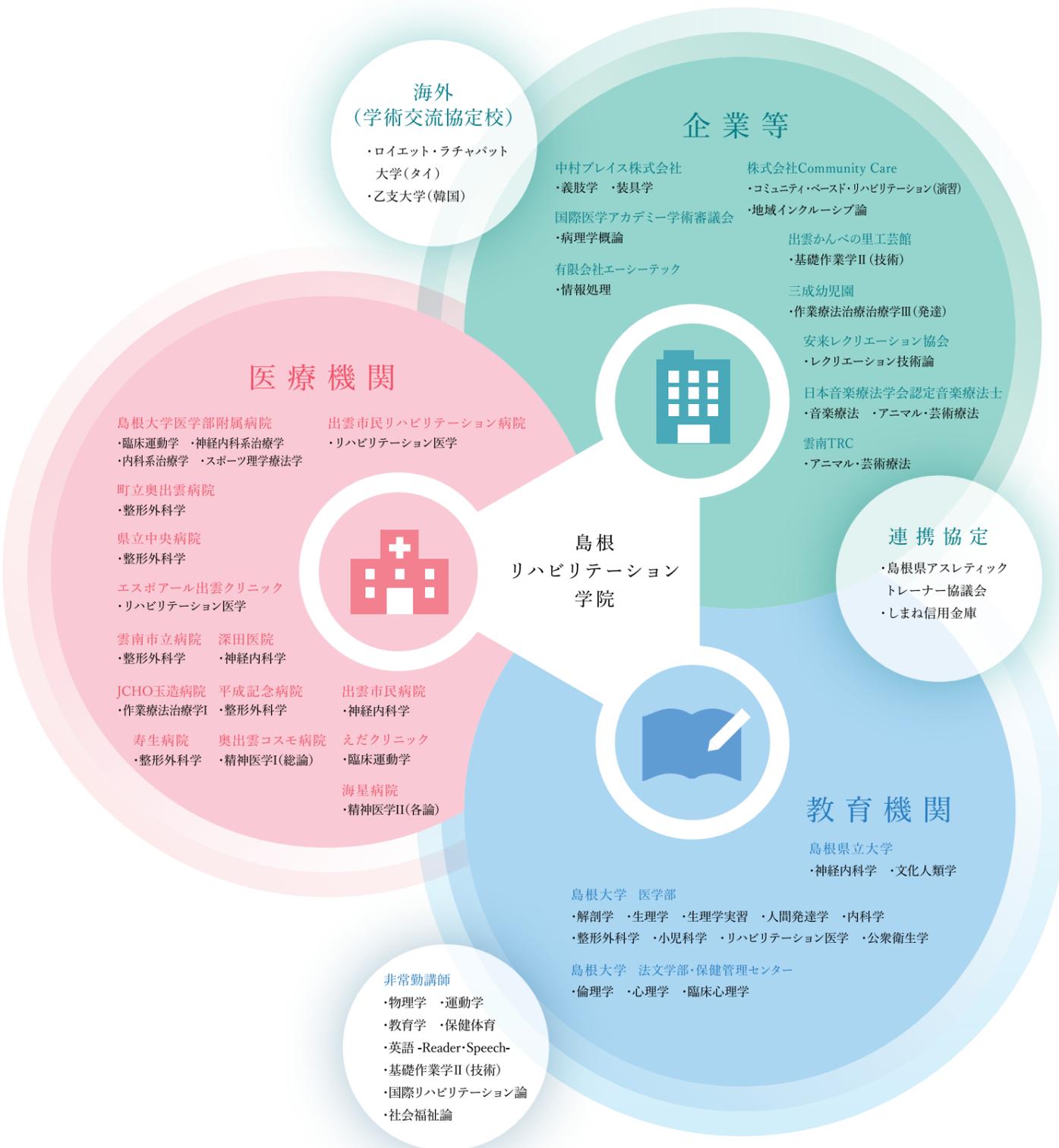
#### クリニカルクラークシップとは…

学生が医療チームの一員として実際の診療に参加し、より実践的な臨床能力を身に付ける臨床参加型臨床実習の方式です。実体験を通じて、現場で必要とされる知識を幅広く身に付けることができます。

# Network.

各分野で活躍する講師陣が  
外来講師として参画。専門知識と技術を伝えます。

専門教員のほかに、島根県内の大学の講師を招いた授業、  
国内外の学会で活躍する技術指導員による特別講義を行っています。  
このような外来講師は年間100名にのぼります。



島根大学 医学部長  
鬼形 和道

皆さん、こんにちは。島根大学から多くの  
教官が、島根リハビリテーション学院の講  
義と実習のお手伝いをさせていただいて  
います。皆さんが、プロフェッショナリズムを  
備えた医療人となるように支援を続けてま  
いります。  
団塊の世代が後期高齢者となる2025年問  
題に向けてカウントダウンが始まっていま  
す。地域社会において高齢者を守り地域  
全体で支援してゆく上で、医療・介護サー  
ビスの分野でリハビリテーションの役割は  
ますます大きくなり、同時に守備範囲も広  
がってゆきます。高齢者が自立した生活を  
送れるようサポートすることは、ご本人やご  
家族のみならず地域社会にとっても極めて

大切な課題です。  
今後の医療現場では、チーム医療とプロ  
フェッショナリズムの遂行がさらに重要と  
なります。前者の準備として「学生時代か  
ら仲間づくり」を意識すること、そして後者  
へのアプローチとして「人間性・卓越性・利  
他主義・説明責任」を心に実習に臨むこと  
を勧めます。  
島根リハビリテーション学院のFacebook  
には、「リアルを学ぶ」とありますが、まさに  
プロフェッショナルとしての医療人を目指す上  
で必要な姿勢だと感じます。  
皆さんが、この学院で前傾姿勢を持って学  
ばれ、医療・介護サービスの現場でチーム  
医療に貢献されることを期待しています。



町立奥出雲病院  
院長  
鈴木 賢二

自然が豊かで食べ物がおいしく、地域交  
流も活発な奥出雲町へようこそ。みなさ  
んの学院生活は恵まれた立地、優秀で  
熱心な先生方、豊かな自然に囲まれてす  
ばらしいものになるでしょう。  
町立奥出雲病院は、島根リハビリテーシ  
ョン学院に隣接している奥出雲地域の中核病院  
です。整形外科はもちろん、内科、外科、産  
婦人科、小児科など幅広く診療を行って  
おり、リハビリテーションにも積極的に取り組  
んでいます。病院に隣接した学校ゆえに学  
生さんと病院のスタッフや患者さんが接する  
機会も多くあります。やがて医療や介護の

現場に出て患者さんやスタッフと接するこ  
とになる皆さんにとって、このように恵ま  
れた環境で学ぶことは一生の財産になる  
ことは言うまでもありません。  
また、学院の先生方は学生さんに対する教  
育に多大なる情熱をもって取り組んでおら  
れ、学内での講義、実習から国家試験対  
策まできめ細かい指導が受けられると多く  
の学生さんからお聞きしています。  
皆さんが島根リハビリテーション学院で  
学ばれ医療現場で活躍されることを期  
待しています。

スクール  
ライフ紹介

# Welcome to シマリハ shimareha

「シマリハ」とは島根リハビリテーション学院の愛称。  
学生の間ではこの名前と呼ばれています。



## 治療用各種機器

導入から学んだ技術・知識がすぐに現場で活用できます。

水治療室・水治療法機器



各種義肢装具



レーザー・電気・  
温熱治療機器



はたおり機



機能回復訓練室



陶芸用窯・ろくろ



## Campus introduction

# キャンパス紹介

奥出雲の自然に溶け込むモダンなデザインの校舎。  
教室や学習室、図書室などさまざまな施設があり、  
周辺にも体育館や福祉研修施設が充実。  
リハビリテーション設備も最新機器を積極的に導入し、  
卒後、現場で柔軟に対応できるよう整備しています。



フリースペース

学生同士の打ち合わせや、談笑、  
自主勉強などに使える空間です。



グループ学習室

学ぶ雰囲気を大切に  
した授業、グループ  
活動の授業が行われ  
ます。



日常動作訓練室

日常生活動作の分析、解決方法に  
ついての授業が行われます。



スポーツセンター

保健体育の授業、サークル活動や  
球技大会で使用します。



コンピューター・ルーム

情報処理、統計学の授業が行われ、  
授業時間外の使用もできます。



レストラン

学生には格安のメニューが  
用意されています。



基礎医学実習室

人体の基礎的知識に関する  
授業が行われます。



作業療法治療室

日常生活活動の実習授業等に  
使われます。



図書室

専門書、専門雑誌を豊富に揃え、また、  
外部の医療機関との文献交換システム  
も備っており、学習支援は最高です。



階段教室

理学・作業療法学科共通の  
授業等に使われます。



運動・生理評価室

運動・動作などの検査測定、  
呼吸・循環機能などの検査測定評価の  
授業が行われます。



レクリエーション室

理学・作業療法学科共通の  
授業等に使われます。



講堂

全体集会や保健体育の  
授業などに利用します。

# サークル活動

校舎の側には体育館や三成運動公園があり、学生たちがさまざまなスポーツを楽しんでいます。リフレッシュのひとつであるとともに、学生同士が学年・クラスを超えて絆を育む場となっています。また、積極的に地域活動に参加するボランティアサークルもあります。

## ボランティア

病院・施設・地域のイベントへ参加するほか、サークル企画の活動を実施しています！



## スポーツ トレーナー

運動部の学生の能力を評価し、結果や記録の向上をサポートします。



## 野球

年に2回、大会に出場します。Let's Enjoy Baseball !!



## テニス

初心者も大歓迎、みんなで楽しくテニスをしています。



## 音楽

自分たちの好きな曲を選び、集まる時間をつくって演奏しています。



## フットサル

気分転換に最適！和気あいあい、声を掛け合いながら楽しんでいます。



## バレー

明るい雰囲気楽しく活動しています。バレー後の温泉は最高です！！



## ゲートボール

月に数回、楽しく活動中！地域の方が温かく声をかけてくださいます！



## バスケットボール

初心者の方も大歓迎です。男女学年問わず、月に数回活動しています。



## バドミントン

初心者、経験者、学年関係なく楽しく活動しています！！

桜雪祭



# 年間スケジュール

4月

- 春季休業
- 始業式・オリエンテーション(2~4年生)
- 入学式
- 臨床実習Ⅲ-1(4年生)
- 前期授業開始
- オリエンテーション(1年生)
- 新入生研修
- 健康診断(1~3年生)



入学式



新入生歓迎球技大会

5月

- 新入生歓迎球技大会

6月

- 健康診断(4年生)
- 臨床実習Ⅲ-2(4年生)



新入生研修

7月

- 前期試験(1~3年生)

8月

- 卒業研究発表会(4年生)



卒業研究発表会

9月

- 前期授業終了
- 夏季休業

10月

- 後期授業開始
- 桜雪祭

11月

- 秋季防災訓練
- 臨床実習Ⅰ(3年生)
- 臨床実習指導者会議

12月

- 冬季休業
- 卒業試験

合格祈願祭

1月

- 後期試験(1~3年生)



卒業式

2月

- 臨床実習Ⅱ(3年生)
- 後期授業終了
- 国家試験

3月

- 卒業式
- 進級発表(1~3年生)



NEW

## 2020年4月始動! チャレンジサークル

特任教員の尾野先生を顧問に迎え、「こうなりたい」「やってみたい」という気持ちを具現化し、アクションを起こします。

# Life 1日の様子

## 密着!! 田部さんの1日

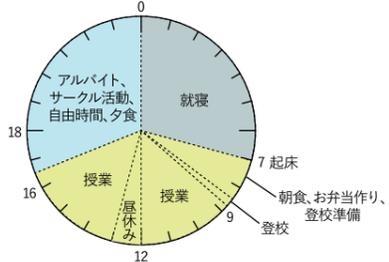
理学療法学科3年 田部 雄路さん

島根県立飯南高等学校出身

一人暮らしのため、食事は三食自炊を心がけています!おいしい食べものや温泉など、豊かな自然に恵まれた出雲雲町。生活面では車で移動が欠かせません。運転免許の取得やアパートの家賃については町から手厚い支援を受けられるため、とても助かっています。



### ある日のスケジュール



### 放課後



友達と一緒に宿題をしたり...

所属するトレーナーサークル活動!

### 登校

宿舎から車で出発!



### 講義 & 実習

講義では真剣にノートをとります



# Town 学院周辺マップ



マンション型宿舎は  
広々で快適!!  
サポートがあるので格安!!

1DKマンション型 宿舎

※町から月10,000円の補助で30,900円/月のところ

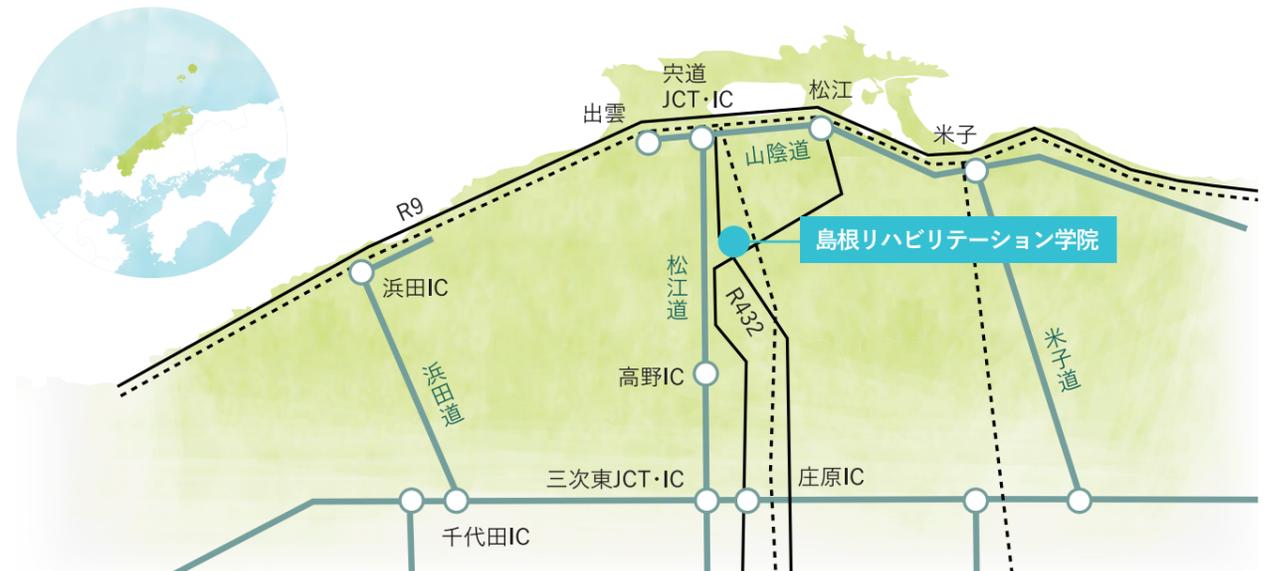
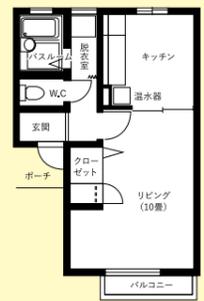
実質20,900円/月になります。

(水道光熱費等の管理費は別途)

1DKマンション型の宿舎が紹介可能です。エアコン、駐車場完備。家賃は格安で、町からの補助制度も用意されています。宿舎は町内8カ所にあり、学院から離れている場合は通学費の一部補助があります。自立した暮らしを楽しみながら、同じ目標を抱いた仲間たちとコミュニケーションを深め、充実した日々を送れます。

※空き状況によっては、他の民間アパート等もご紹介いたします。

明るくて快適!!



## 数字で見るシマリハ

### 学生満足度

81.3%

学習と生活  
ともに充実感◎

学生満足度調査では、80%以上の学生が「満足」と回答。地域での実践教育や資格支援、教員との関わりなど、地域密着の少人数規模の学校だからこそ実現できるカリキュラムや学生生活、人間関係などが特に満足度が高い項目でした。

### 開学

22年

県内一の  
伝統校

本学は、平成10年に鳥根県で最初に設立された理学療法士・作業療法士養成専門学校です。鳥根県内の理学療法士・作業療法士は本校出身者が最も多く、県士会や研修会等の運営でも活躍です。

### 就職率

100%

開学以来  
ずっと維持

平成30年度の求人施設数は理学療法学科524件、作業療法学科531件。いずれも開学以来、就職率100%を維持し、47都道府県から多くの求人があります。就職支援に対する学生満足度は85%と高く、不満足はゼロという結果が出ています。

### 就職満足度

83.5%

キャリア教育で  
納得の進路選択

(平成30年度実施調査)

就職担当教員を置き、1年次から体系的なキャリア教育を行っています。また、4年次の8月という早期から、ゆとりを持った就職活動が可能。就職支援や就職に対する学生満足度は、83.5%と高く、「不満足」は0%です。

### 国家試験合格率

97.1%

全国的に見ても  
高い合格率

(平成30年度までの累計)

開学以来、累計合格率97.1%と、全国的に見ても高い国家試験取得率を維持。独自の国家試験対策を導入し、平成30年度は理学療法学科、作業療法学科ともに、100.0%と「県内トップクラス」の合格率を誇ります。

### 退学率

2.5%

退学率でわかる  
優位性

(平成30年度実施調査)

担任制の持ち上がりや、親密な教員と学生の関係や個別指導など、学生一人一人を大切に教育を実施しています。退学率は、理学療法学科3.0%、作業療法学科1.7%で、全国平均値を大きく下回る結果として表れています。

#### 退学率

(平成29年 第1回理学療法士・作業療法士養成施設カリキュラム等改善検討会資料より)

	理学療法学科	作業療法学科
大学・専門学校 全養成校 平均	17.3%	17.5%

## 就職支援

### 1 | 就職担当教員の設置

- 就職支援やキャリア教育に特化した担当教員による体系的なキャリア教育の実施や、就職支援を行っています。就職支援担当教員からの具体的なアドバイスや多くの取り組みにより、就職に対する悩みや不安が軽減し、就職活動が充実したものとなっています。

### 2 | 1~4年次の体系的なキャリア教育

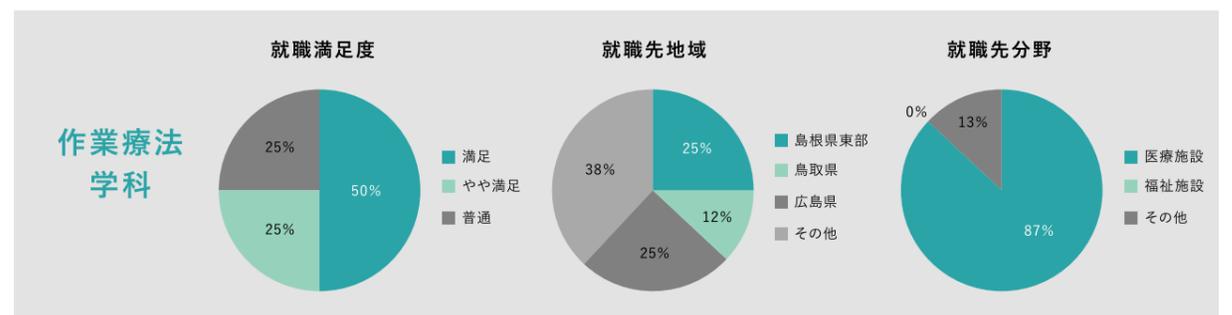
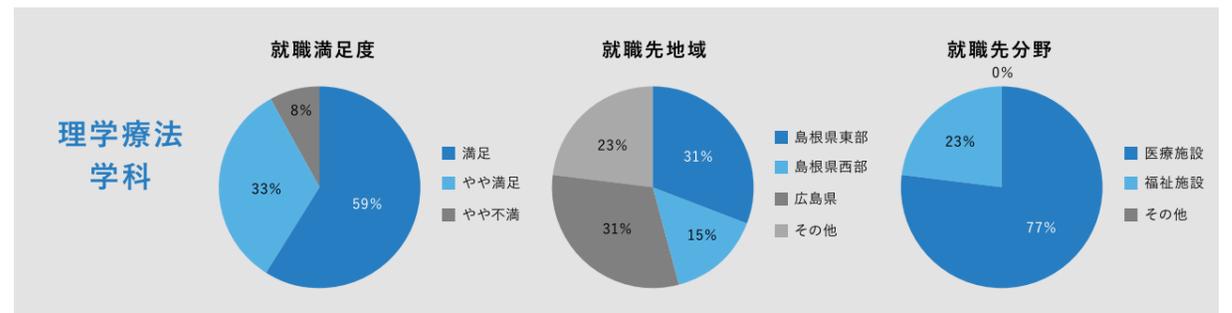
- 早期からのキャリア教育で、全学生の希望就職を徹底的にバックアップ。
- 卒業生とのディスカッション、キャリアビジョン・デザイン形成、職場見学を行っています。

### 3 | 4年次の充実した就職セミナー

- 4年次になると就職担当教員が細かく履歴書の確認や面接対策をします。
- ハローワークやジョブカフェ鳥根と連携し、就職セミナーなどを積極的に開催しています。

## 就職実績

平成30年度実施調査より



## 就職先一覧

平成29年度～令和元年(抜粋)

#### 理学療法学科

【鳥根】鹿島病院、鳥根県立中央病院、出雲徳洲会病院、出雲市民リハビリテーション病院、安来市立病院、安来第一病院、株式会社コミュニティケア、大田市立病院、よこた福祉会、加藤病院、津和野共存病院 【鳥取】やまがた整形外科クリニック、伯耆中央病院、信生病院 【広島】三次地区医療センター、老人保健施設あさぎり、高陽整形外科クリニック 【兵庫】東浦平成病院 【大阪】みどりヶ丘病院 【東京】初台リハビリテーション病院、北原国際病院、平成扇病院、みたかクリニック 【沖縄】かな病院 (進学)鳥根大学大学院

#### 作業療法学科

【鳥根】松江赤十字病院、松江青葉病院、JCHO玉造病院、こなんホスピタル、出雲徳洲会病院、出雲市民病院、出雲市民リハビリテーション病院、エスポアール出雲クリニック 【鳥取】米子病院、野島病院、倉吉病院 【広島】千代田中央病院、呉中通病院、早川クリニック、訪問看護ステーションあすか 【岡山】旭川荘療育・医療センター 【山口】阿知須同仁病院 【京都】京都市きづ川病院、丹後中央病院 【大阪】日野病院、JCHO星ヶ丘医療センター 【東京】総合東京病院、北原国際病院 【神奈川】株式会社あおいケア

# 募集要項

## 2021年度 入学試験(2021年4月入学者向け)

### ①募集学科・修業年限・定員

募集学科	修業年限	定員
理学療法学科 (PT)	4年	30名
作業療法学科 (OT)	4年	30名

### ②卒業後の資格と称号

学科	資格	称号
理学療法学科 (PT)	・理学療法士国家試験受験資格 ・大学院受験資格	高度専門士
作業療法学科 (OT)	・作業療法士国家試験受験資格 ・大学院受験資格	高度専門士

### ③入学試験の日程・区分・会場

入試区分	選考期日	入試会場
推薦	2020年10月24日(土)	松江・三次
一般	1期	松江・三次
	2期	松江・三次
	3期	松江・三次
	4期	松江
	5期	島根リハビリテーション学院
キャリアアップ社会人	1期	松江
	2期	松江

※詳しくは2021年度学生募集要項、または本校のホームページをご覧ください。

## 学費

	授業料	施設充実費	実験実習費	合計
1年入学時から4年生まで(年額)	600,000円	350,000円	250,000円	1,200,000円(分納可)

- 教科書、実習服等の見込み金額約10万円(入学時) ●学外臨床実習に充てる諸経費(交通費・宿泊費等)を毎月1万円、38カ月間積み立てる。
- 入学金 全額免除

## 奨学金等

### ①日本学生支援機構奨学金

種類	申込資格	種類	貸与内容	利息	返還方法
第一種	高等学校最終2ヶ年または専修学校高等課程最終2ヶ年の成績の平均が3.2以上で経済的理由により就学が困難な者	貸与	【自宅通学】 月額20,000円・30,000円・40,000円・53,000円から選択 【自宅外通学】 月額20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円から選択	無利子	卒業後、11～14年以内に、月賦または、半年賦併用で返還(返還期間は貸与金額による)
第二種	勉強意欲があり、経済的理由により就学が困難な者		月額20,000円から120,000円のうち1万円単位で選択	有利子(上限3.0%)	卒業後、9～20年以内に、月賦または半年賦併用で返還(返還期間は貸与金額による)

- 種類 第一種…無利子。貸与月額は自宅・自宅外で異なります。自宅は2万円・3万円・4万円と、自宅外は2万円・3万円・4万円・5万円と選択できます。ただし、最高月額(自宅:53,000円/自宅外:60,000円)は奨学金申込時における家計支持者の収入が一定額以上の場合には利用できません。
- 第二種…有利子。貸与月額は、2万円～12万円(1万円単位)の中から本人が希望するいずれか1つを選択します。

- 全体として、学生の約6割が日本学生支援機構奨学金を利用している状況です。
- できる限り高等学校で在学中に予約奨学生として応募されることをお勧めします。
- 募集時期以外に家計急変の事由が生じた時は、その時点で出願できます。緊急採用(第一種)と応急採用(第二種)があります。

### ②島根県育英会奨学金・就学資金

入学時に就学資金、在学中に奨学金の貸与を行います。※詳細は島根県育英会へお問い合わせください。

### ③理学療法士・作業療法士就学資金

制度のある県内に卒業後勤務する意思のある者に修学資金の貸与を行います。  
※各出身県で奨学金制度を実施している場合もありますので、ご確認ください。(中国地区では鳥取県のみ)

### ◎提携教育ローン

授業料の支払いに、(株)オリエンコーポレーションとの提携教育ローン「学費サポートプラン」をご利用いただけます。

## その他の奨学金制度

### ◎高等教育の修学支援新制度

- 給付型奨学金(返還不要の奨学金):上限約9.1万円/年額 ●授業料等減免(授業料と入学金を免除または減額):上限約5.9万円/年額
- 対象者条件:世帯収入の要件を満たしていること(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)
- ※詳細は文部科学省の特設サイトをご覧ください。 [高等教育への進学支援](#) で検索できます。

## 学院・奥出雲町による学生支援制度

### ①学費減免特待生制度

- 対象/経済的理由で修学困難な者
- 人数/各学年4名(年収500万円未満)
- 減免額/学費の25%(30万円)

### ②兄弟姉妹在学給付金制度

- 対象/正規の進級課程において、兄弟姉妹で本校に在籍し、学生宿舎に入居している者
- 給付金/一人当たり年額20万円給付

### ③在学中無利子の学費支援制度

- 対象/山陰合同銀行から学費の融資を受ける者
- 人数/各学年6名以内
- 利子支援額/限度額年額7万円

### ④10万円負担で運転免許の取得制度

- 対象/入学後に学院指定の教習所にて運転免許を取得した者
- 人数/希望すればすべて
- ◎自動車教習所の経費は自己負担10万円で、残りは学院が補助する  
※高校在学中に、取得の場合、入学後に、10万円支給する

### ⑤宿舍家賃補助

- 対象/学生宿舎入居者 全員
- 給付金/月額 10,000円(実質の家賃20,900円)

### ⑥通学費補助

学院から離れている宿舎に入居している学生には、町から通学費の一部補助があります。



オープンキャンパス  
随時募集中



2020年 4月4日[土] 4月5日[日] 4月19日[日] 4月26日[日] 5月10日[日] 5月31日[日]  
6月7日[日] 6月14日[日] 7月5日[日] 7月12日[日] 7月19日[日] 7月26日[日]  
8月9日[日] 8月23日[日] 9月13日[日]★ 9月20日[日]★ 10月11日[日]  
11月1日[日] 12月13日[日]  
2021年 1月17日[日] 2月7日[日] 3月14日[日] 3月21日[日] 3月28日[日]

### ★入試対策セミナー同時開催

※日程は変更となる場合がございます。詳しくはお電話にてご相談ください。 ※休日を含めて上記以外にも随時、施設見学・進路相談を受付中!

- [受付時間 11:30～] オープンキャンパス開始前に在校生によるキャンパスツアーを開催!
- [開始時間 12:30～] リピーターの方などでキャンパスツアーを希望されない方は、開始(12:30)の15分前までに受付をお済ませください。

無料送迎

- JR松江駅
- JR出雲市駅
- JR米子駅
- JR三次駅
- JR生山駅
- 下熊谷バスセンター
- 三刀屋バス停

### 〈送迎の一例〉

JR出雲市駅	オープンキャンパス	JR出雲市駅
お迎え 10:30	12:30-16:30	お送り 17:30

高校や施設などその他の場所のご希望も伺います。  
お気軽にご相談ください。

お申し込みはコチラ TEL.0854-54-0001 E-mail : bosyuu-reha@shima-reha.jp

